

当事者目線に立ったバリアフリー環境の課題整理のための現地視察

①アストラムライン

②エディオンピースウイング広島

令和6年7月

国土交通省 中国運輸局バリアフリー推進課

国土交通省 中国地方整備局 企画部企画課

1. 検討の経緯：現地視察を通じた事例等の収集

- 中間整理を基に、施設の整備状況の確認や参考となる事例の収集等のため、移動等円滑化評価会議地域分科会のうち、下記4分科会において現地視察を実施。
- 実施に当たっては、様々な障害特性の方のご意見を反映できるよう留意して参加委員を決定。各委員からは、好事例として評価出来る点や、気になる点についてご指摘があった。
- 得られた結果については、最終とりまとめにおける各項目の記載内容に反映。

中国分科会

【視察先】

新白島駅及び県庁前駅

【施設概要】

(新白島駅)【広島県】

- ・開業年月日：2015年3月14日
- ・乗降人員：12,115人/日

(県庁前駅)【広島県】

- ・開業年月日：1994年8月20日
- ・乗降人員：12,947人/日

【実施日】

令和6年2月5日(月)



新白島駅



県庁前駅

沖縄分科会

【視察先】

牧志駅及び市立病院前駅

【施設概要】

(牧志駅)【沖縄県】

- ・開業年月日：2003年8月10日
- ・乗降客数：2,849人/日

(市立病院前駅)【沖縄県】

- ・開業年月日：2003年8月10日
- ・乗降客数：1,389人/日

【実施日】

令和5年9月4日(月)



現地調査の様子

近畿分科会

【視察先】

JR大阪駅うめきたエリア

【施設概要】

(大阪駅)【大阪府】

- ・開業年月日：2023年3月18日
- ・乗降人数：694,156人/日

【実施日】

令和6年1月15日(月)



関東分科会

【視察先】

大岡山駅

【施設概要】

(大岡山駅)【東京都】

- ・開業年月日：1923年3月11日
- ・乗降人数：41,367人/日

【実施日】

令和5年12月1日(金)



大岡山駅(駅外観)



現地調査の様子

- 日時：令和6年2月5日（月） 14：00～15:00
- 場所：新白島駅～紙屋町シャレオ地下街
- 参加者：移動等円滑化評価会議 中国分科会 構成員
- 主催：中国運輸局 中国地方整備局
- 協力：広島高速交通株式会社
- 内容：以下のとおり

◆取組のポイント◆

- 中間整理案の最終とりまとめに向けた**当事者意見の収集**
- 中間整理案の内容に沿った**点検表を独自に作成**



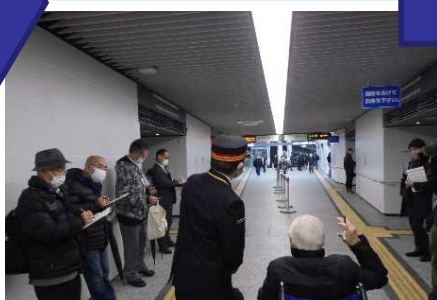
駅構内の視察
(構内図や案内表示)

駅構内の視察
(インターホン、改札窓口等)

駅ホーム
(経路上の障害物・案内・放送等)

車両内の点検
(車両内の情報(駅名表示))

紙屋町シャレオ地下街の点検
(歩道の幅、傾斜、案内表示等)



《参加者からの御意見》

好事例

- ① 案内表示が4カ国語対応（日・英・中・韓）されており良い。
- ② 音声案内がわかりやすい。
- ③ 構内図に点字が使用されており良い。
- ④ 券売機に荷物を置けるスペース、隣と幅があり子ども連れが利用しやすい。
- ⑤ 案内所のマークは大きくわかりやすい。

要望、気になる点

- ① 案内板には音声案内がほしい。
- ② インターホンの声は屋外だと聞こえにくい。
- ③ 車椅子利用者としては、券売機がもう30cmほど低いと望ましい。
- ④ 「まもなく到着します。」から、到着するまでの時間が短い。
- ⑤ 停車時、車内からホーム上の駅名表示は確認できなかった。

その他の好事例

- ① 新型車両→段差なし
- ② EVに車椅子2台



③ 全駅ホームドア完備

④ 車内表示



参加された方からは「様々な当事者団体が集まり視察を行う取組は大変貴重である。将来のバリアフリー環境整備に必ず役に立つと思う。」との声をいただいた。



◆取組のポイント◆

- 様々な特性の当事者団体の参加による **多様な意見の収集**
- **最新の大規模集客施設のバリアフリー状況の視察**

- 日時：令和6年3月7日（木） 14：00～16:00
- 場所：エディオンピースウイング広島
- 参加者：移動等円滑化評価会議 中国分科会 構成員
- 主催：中国運輸局 中国地方整備局
- 協力：株式会社サンフレッチェ広島 大成建設株式会社
- 内容：スタジアム内のバリアフリー関連設備の視察

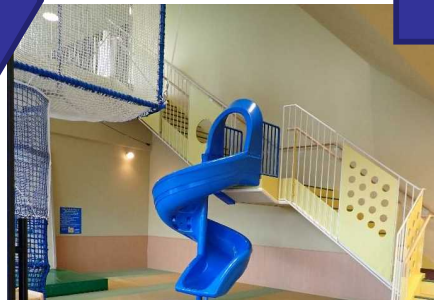
センサリールーム

広島モデルの
視覚障害者誘導用ブロック

キッズルーム

ヒアリンググループ設置席

ペDESTリアンデッキ



《参加者からの御意見》

◆センサリールーム

- ・キューブ型のイスやソファ、ヨギボーなど感覚が癒やされる物を多く取り入れて下さってました。

◆広島モデルの視覚障害者誘導用ブロック

- ・視覚障害者とそうではない人とのインクルーシブが感じられる。幅、高さが半分の広島モデル。効果が楽しみ。

◆キッズルーム

- ・年齢に対応した遊具や設備があり、スポーツ観戦時だけでなく、通年で子ども連れで遊びに行ける場としての利用が期待される。

◆ヒアリンググループ設置席

- ・全席に設置をして誰もがどこで観戦するかを決めていけるスタジアムであってほしい。

◆ペDESTリアンデッキ

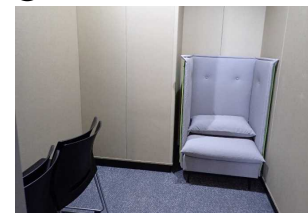
- ・エレベーター前のひさは雨天時の傘の始末などがストレスなく出来る。万人に優しく設計されている。

◆その他感想

- ・合理的配慮が様々されており、様々な障害のある方、高齢者の方など利用しやすい工夫がされていました。
- ・何もかも検討に検討を重ねて、皆さんの喜ばれるように障害者に優しく楽しい時を過ごせるように配慮されていることに感謝です。
- ・試合終了後の移動には特に気を使っていたいただけるようなマナーのいい、それこそ日本一の観客の皆様であって頂きたいと思ひます。

その他の好事例

①カームダウンエリア



②広いバリアフリースペース



③手すりの低い車椅子席



④庇付きエレベーター

